令和４年９月３０日

３年生保護者様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　丹波篠山市立今田中学校

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　校　　　長　　　　　　田端　俊典

丹波篠山市立今田中学校　学習・生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・学習状況調査（以下「市調査」）及び全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部分であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

|  |
| --- |
| 全国学力・学習状況調査、丹波篠山市生活習慣状況調査結果の概要 |
| ○国語科　総合的に全国平均や市平均とほぼ同等であり、おおむね良好でした。その中でも「言葉の使い方、特徴に関する事項」「「話す・聞く」の項目では目標値や全国平均を大きく上回る成績でした。昨年度課題であった「書くこと」の項目も平均値まで向上しました。「文学作品の人物の心情を考える」の項目は、昨年度同様平均値を下回っていました。  ○数学科　全国平均正答率と比較すると、良好な結果となっています。「数と式」「データの活用」においては全国平均正答率を上回っており、計算技能や資料を活用するための知識が身についていると考えられます。ただし、「関数」においては全国平均正答率をわずかに下回っており、課題が見られます。  〇理科　全国平均正答率と比較するとやや低い結果となりました。中でも「地球」分野に課題が見られます。自然界で身近に起こることが、学問として整理できていないのかもしれません。「静電気を帯びる現象」での正答率が10％でした。逆に、「水などを分子モデルで表す」ことは85％の正答率でした。このことよりモデル図が簡単に描ける物は習得しやすいと推測されます。  ○生活状況調査　　全ての項目において良好でした。特に「規範意識」「先生の支え」「思いやり」「発信力」「社会参画」「学級の絆」は全国平均を上回る高いポイントを示しており、お互い思いやりをもって接し、自分の意見や考えを発信し、落ち着いた学習環境のもとで日々の活動が行われているといえます。「充実感と向上心」「成功体験と自信」「生活習慣」「学習習慣」のカテゴリーについては、全国平均と同等の結果でした。長引くコロナ禍の学校生活の中で、体験を基に自信を得る機会が少なかったことが影響しているのかもしれません。生活面で、「平日は何時頃寝ますか」という質問に対して４割を超える生徒が夜の12時頃～以降と回答していました。平日のインターネットの視聴やゲームを行う時間については、約７割が２～3時間でした。 |
| 課題および今後の学力・生活習慣向上方策 |
| ○国語科　今後も毎日の漢字ノートや基本事項の確認を続けていき、知識・技能の定着を図っていきます。文学的作品の心情が読み取りにくかったので、行間に隠されている感情や情景描写、場面状況に注目して、文学的文章を読んでいきたいと思います。「書くこと」に関しては、引き続き、単元が終わるごとに書くという習慣をつけていき、その他条件作文の書き方なども学び、さらに伸ばしていきたいと考えています。  ○数学科　予想した事柄を表現したり、データの傾向から判断したり、筋道を立てて理由を説明したりする問題が苦手な傾向にあります。授業においてＩＣＴ等を活用し、意欲的に取り組める授業を工夫し、理由や根拠をもって答える機会を多く設定し、説明する力を伸ばしたいと考えています。  〇理科　考察の妥当性を高めるための修正方法を説明する記述式解答での正答率が極端に低くなっていました。実験に対する考察や、妥当性を高める為の操作など科学の本質部分を高めていくように、実験の際の取り組みを意欲的に考察できるような授業デザインの工夫が必要であると考えています。  ○生活状況調査  「充実感と向上心」「成功体験と自信」については、最高学年として学習や行事に主体的に取り組み、達成感を味わえるよう目標に向けて努力することで自信を得られるよう支援していきます。「生活習慣」「学習習慣」のついては、引き続きフォーサイトノートを活用し、「ＰＤＣＡ（計画・実行・評価・改善）」が自らできるように指導し、中学校卒業後の生活につなげていきたいと思います。 |

保護者の皆様へ　お知らせとお願い

　本校では、今回の調査結果を生かして、お子様一人一人についての学習のあり方や生活習慣について、指導・支援方法を検証し、取り組みを充実していきます。

　ご家庭におかれましても、子どもたちの家庭学習のあり方や生活習慣について、今一度、ご確認いただき支援をよろしくお願いいたします。

3年生はこれから進路選択・決定の時期を迎えます。ご家庭でもよく話し合っていただき、子どもたちが、目標をもち前向きに取り組めることができるよう、ご家庭と学校がさらに連携していきたいと思います。ご協力をお願いいたします。